

# 学校法人至学館 令和4年度決算概要

令和4年度決算計算書類は、「学校法人会計基準（文部省令 第18号）」に従って作成し、監査法人及び学園監事の監査を経て、令和5年5月26日に開催された理事会・評議員会で承認され決定し、同年6月27日に文部科学省に提出しております。

## 【はじめに】

大学及び短期大学部においては、令和4年度より健康科学部に新たに「体育科学科」を開設、令和4年度末には短期大学部体育学科の在籍学生がいなくなったことを受けて、文科省へ当該学科の廃止手続きを行いました。なお、専攻科（アスレティックトレーナー専攻）については、令和5年度も在籍学生が存在するため、令和6年3月末に当該専攻科の廃止と同時に短期大学部を廃止する予定です。そして、ディプロマ（学位授与）、カリキュラム（教育課程編成・実施）、アドミッション（入学者受入）に係る3つのポリシーに基づいた教育活動の実践状況と成果については、毎年度、定期的な自己点検・評価を行うこととしており、令和4年度も実施しました。さらに「研究の促進」、「学生支援の強化と充実」、「学生募集力の強化・充実と広報活動」、「学生の進路支援対策」、「施設・設備の整備」、「産学官地域連携の推進」、「国際化の推進」に取り組んできました。

高校では、「ICT教育の推進」、「学力の更なる向上」、「新カリキュラムへの取り組み」、「留学コース」、「部活動等の健全化促進」、「退学・転学の減少を図る」、「生徒募集」等について取り組んできました。また、新教務システムの導入、寮棟（西館）の有効活用を目的に普通教室や特別教室等の増設、電子黒板や什器等の購入を行いました。

幼稚園では、「学校評価への取り組み」、「コミュニティアワーを活かした縦割り保育の充実」、「附属幼稚園独自の2歳児教室」、「預かるだけではない先を見据えた満3歳保育」、「幼稚園とつながることができるブログの配信」、「全ての子どもたちを対象にした英語活動の取り組み」、「人間力醸成のため『聞く・話す教育』の推進」、「子どもを元気にする行事の企画と実施」、「ちびっこレスリング教室やサッカー教室などクラブ活動の充実」、「園児募集での幼稚園見学会・園庭開放、そして地域への本園の方針と活動の発信」等に取り組んできました。

令和4年度の学園全体における決算では、資金収支計算書上では、翌年度繰越支払資金が2,871万5千円減少し、14億9,990万4千円となりました。

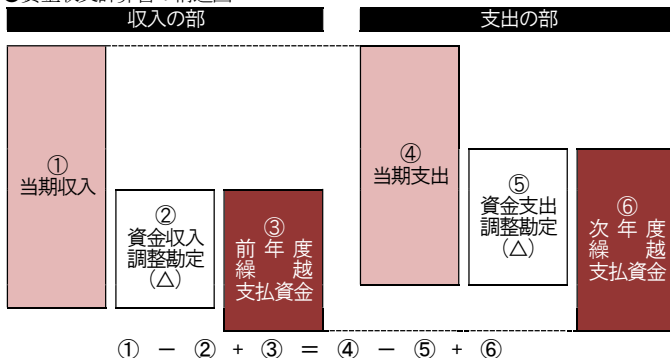
また、事業活動収支計算書上では、経常収支差額（教育活動収支差額＋教育活動外収支差額）は2億819万4千円の支出超過、特別収支差額を加えた基本金組入前当年度収支差額は1億9,539万7千円の支出超過となりました。そして、基本金組入額が2億1,243万1千円となり、当年度収支差額はマイナス4億782万8千円、翌年度繰越収支差額はマイナス49億9,594万9千円となりました。

本学園においては、学生・生徒・園児数の確保、人件費の増加や老朽施設の改築・修繕費の確保など課題も山積しており、今後も継続して収支の改善を図るべく取り組みを行ってまいります。

## 【資金収支計算書】

この計算書は、あらゆるお金の出入りを表しています。しかし、実際のお金の出入りのみを表わす（現金主義）だけでは、当年度の本来の活動状況がわからなくなります。そこで、下図のように当年度に発生する収入①、支出④を一旦表示し（発生主義）、そのうえで調整勘定②⑤を使い、期末未収入金や前期末前受金、期末未払金や前期末前払金の調整を行い、現金主義と発生主義の折衷を図っています。（番号は下図に対応）

### ●資金収支計算書の構造図



## 資金収支計算書（概要）

（単位 千円）

科目	予算	決算	差異
<b>収入の部</b>			
①学生生徒等納付金収入	2,685,519	2,683,609	1,910
②手数料収入	72,718	71,756	962
③寄付金収入	3,930	4,415	-485
④補助金収入	888,543	837,618	50,925
⑤資産売却収入	204,433	204,614	-181
⑥付随事業・収益事業収入	54,315	56,598	-2,283
⑦受取利息・配当金収入	12,060	12,606	-546
⑧雑収入	110,713	111,811	-1,098
⑨借入金等収入	0	0	0
⑩前受金収入	463,095	505,916	-42,821
⑪その他の収入	458,638	455,517	3,121
⑫資金収入調整勘定	-643,327	-653,548	10,221
⑬前年度繰越支払資金	1,528,619	1,528,619	-
⑭収入の部合計	5,839,256	5,819,531	19,725
<b>支出の部</b>			
①人件費支出	2,573,143	2,555,263	17,880
②教育研究経費支出	828,464	824,744	3,720
③管理経費支出	331,900	319,449	12,451
④借入金等利息支出	355	354	1
⑤借入金等返済支出	30,000	30,000	0
⑥施設関係支出	121,031	121,031	0
⑦設備関係支出	178,015	142,493	35,522
⑧資産運用支出	203,586	203,035	551
⑨その他の支出	177,099	177,099	0
【予備費】	(8,095)	-	-
	16,905	-	16,905
⑩資金支出調整勘定	-117,504	-53,839	-63,665
⑪次年度繰越支払資金	1,496,263	1,499,904	-3,641
⑫支出の部合計	5,839,256	5,819,531	2,789

注：各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります。

## ＜収入の部概要＞

- ①学生生徒納付金収入：授業料収入、入学金収入や教育充実費収入等を計上し、学生・生徒・園児の在籍者数とほぼ比例関係にあります。
- ②手数料収入：入学・入園に係る検定料収入等を計上し、学生・生徒・園児の志願者数とほぼ比例関係にあります。
- ③寄付金収入：学園に対し、教育後援会や卒業生、一般の方から寄付された現金を計上しています。
- ④補助金収入：国、県等からの経常費補助金や、大学・短大の修学支援補助金、高等学校、幼稚園への授業料軽減補助金等を計上しています。
- ⑤資産売却収入：保有資産の売却による収入で、有価証券の売却収入等を計上しています。
- ⑥付随事業・収益事業収入：寮費や受託研究等の収入となります。
- ⑦受取利息・配当金収入：預金、貸付金等の利息、株式の配当金等を計上しています。
- ⑧雑収入：退職金支出に対する、退職金財団からの交付金等を計上しています。
- ⑨借入金等収入：資金調達のため、金融機関等から借入した収入を計上しています。
- ⑩前受金収入：決算年度中に収納した次年度分の学費等を計上しています。
- ⑪その他の収入：前期末未収入金収入、預り金受入収入等を計上しています。
- ⑫資金収入調整勘定：各収入科目に計上した金額のうち、期末未収入金、前期末前受金分を減額して計上しています。
- ⑬前年度繰越支払資金：前年度から繰り越した現預金（支払資金）を計上しています。
- ⑭収入の部合計は、①～⑬までの合計金額であり、支出の部合計⑫と同額となります。

《支出の部概要》

- ①人件費支出：専任教職員をはじめ、非常勤講師、臨時職員、学生アルバイトへの給与、役員報酬等を計上しています。
- ②教育研究経費支出、③管理経費支出：教育研究や管理運営に必要な消耗品費、光熱水費、旅費、通信費など各種の経費を計上しています。
- ④借入金等利息支出：借入金等の利息の支払を計上しています。
- ⑤借入金等返済支出：上記の借入金の返済額を計上しています。
- ⑥施設関係支出：土地、建物、構築物の取得等に係る経費を計上しています。
- ⑦設備関係支出：機器備品、図書等の取得経費とリース契約で導入した大規模設備のリース経費を計上しています。
- ⑧資産運用支出：資産運用用の有価証券購入費を計上しています。
- ⑨その他の支出：前期末未払金や預り金の支払支出等を計上しています。
- ⑩資金支出調整勘定：各支出科目に計上した金額のうち、前期末前払金、期末未払金分を減額調整し計上しています。
- ⑪次年度繰越支払資金：次年度に繰り越した現金預金（支払資金）を計上しています。
- ⑫支出の部合計は、①～⑫までの合計であり、収入の部合計④と同額となります。

令和4年度の決算では、前述のとおり翌年度繰越支払資金が2,871万5千円減少し、14億9,990万4千円となりました。

【活動区分資金収支計算書】

この計算書は、資金収支計算書の決算額では学校法人本来の教育研究活動での収支がどうなっているのかわからないため、「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの区分に分類し、各活動の資金の流れを明らかにするためのものです。企業会計のキャッシュフロー計算書に相当します。

また、資金収支計算書にある、調整勘定（未収入金、前受金、未払金、前払金の調整）は、活動区分資金収支計算書でも維持され、それぞれの活動毎に区分して表示しており、収支の最終数値は資金収支計算書も活動区分資金収支計算書も一致することになります。

《教育活動による資金収支概要》

本業である教育活動の収支を表します。

《施設整備等活動による資金収支概要》

施設設備拡充等のための寄付金・補助金及び施設設備の取得・売却等の収支を表します。

《その他の活動による資金収支概要》

財務活動（借入金の借入・返済や有価証券の購入・売却等）の他、収益事業に係る活動、預け金の受け払い等の経過的な活動、過年度修正に係る収支を表します。

●活動区分資金収支計算書の構造図

	収入	支出	差引	調整勘定	収支差額
教育活動による資金収支	①	②	③(+)	④(-)	⑤(+)
施設整備費等活動による資金収支	⑥	⑦	⑧(-)	⑨(-)	⑩(-)
小計⑦				⑨(-)	⑤+⑩
その他の活動による資金収支	⑪	⑫	⑬(-)	⑭(+)	⑮(-)
支払資金の増減額①					⑦+⑮
前年度繰越支払資金					⑦
翌年度繰越支払資金					①+⑦

活動区分資金収支計算書（概要）

（単位：千円）

	科目	金額
教育活動による資金収支	収入①	
	学生生徒等納付金収入	2,683,609
	手数料収入	71,756
	特別寄付金収入	4,100
	一般寄付金収入	30
	経常費等補助金収入	819,290
	付随事業収入	56,598
	雑収入	111,811
	教育活動資金収入計	3,747,194
	支出②	
人件費支出	2,555,263	
教育研究経費支出	824,744	
管理経費支出	319,449	
教育活動資金支出計	3,699,455	
差引③		47,738
調整勘定等④		97,152
教育活動資金収支差額⑤		144,890
施設整備等活動による資金収支	収入⑥	
	施設設備寄付金収入	285
	施設設備補助金収入	18,328
	施設設備売却収入	2,433
	施設整備等活動資金収入計	21,047
	支出⑦	
	施設関係支出	121,031
	設備関係支出	142,493
	設備整備引当特定預金への繰入支出	2
	施設整備等活動資金支出計	263,526
差引⑧		-242,479
調整勘定等⑨		-14,335
施設整備等活動資金収支差額⑩		-256,814
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)⑦		-111,924
その他の活動による資金収支	収入⑥	
	有価証券売却収入	202,181
	退職給与引当特定資産取崩収入	18,668
	施設改修引当特定資産取崩収入	30,000
	設備整備引当特定資産取崩収入	57,893
	貸付金回収収入	1,001
	預り金受入収入	101,873
	仮払金回収収入	503
	保証金回収収入	17
	小計	412,135
	受取利息・配当金収入	12,606
	その他の活動資金収入計	424,741
	支出⑩	
	借入金等返済支出	30,000
	有価証券購入支出	201,897
奨学貸付金特定資産繰入支出	1,001	
退職給与引当特定資産への繰入支出	5	
施設改修引当特定資産への繰入支出	130	
預り金支払支出	104,217	
仮払金支払支出	4,119	
小計	341,369	
借入金等利息支出	354	
その他の活動資金支出計	341,723	
差引⑬		83,018
調整勘定等⑭		191
その他の活動資金収支差額⑮		83,209
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)①		-28,715
前年度繰越支払資金⑦		1,528,619
翌年度繰越支払資金①+⑦		1,499,903

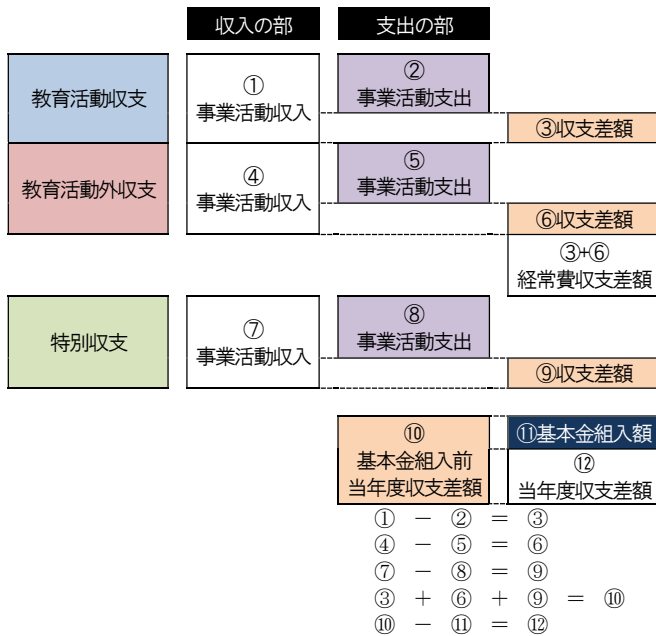
注：各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります。

令和4年度決算では、教育活動による資金収支差額は1億4,489万円のプラス、施設整備等活動による資金収支差額は1億1,192万4千円のマイナス、その他の活動による資金収支差額は8,320万9千円のマイナスとなっています。

## 【事業活動収支計算書】

この計算書は、「教育活動収支」、「教育活動外収支」、「特別収支」の3つの区分に分類し、当年度の経営状況を表すものです。収入・支出のそれぞれの科目は、資金収支計算書とはほぼ同様ですが、収入では、負債を伴う収入、支出では、資産の取得に関する支出は計上されません。また、永続的に保持すべき資産の増加額については、基本金組入額として控除しています。

### ●事業活動収支計算書の構造図



### 《教育活動収支概要》

教育活動に係る収支のことで、経常的な収支のうち、教育活動外収支以外の収支を表します。

③寄付金：資金収支計算書の寄付金のうち経常費に関わる寄付金と経常費に関わる現物寄付を計上しています。施設に関わる寄付金及び現物寄付は特別収支のその他の特別収入に計上されます。

⑧人件費支出：資金収支計算書の実際の人件費支出以外に、将来的に必要となる退職金支給額の増減を考慮した退職給与引当金繰入額等を加えています。

⑨教育研究経費、⑩管理経費：資金収支計算書の内容に加え、減価償却費等を計上しています。

⑪徴収不能額等：徴収不能となった金額を計上しています。

### 《教育活動外収支概要》

資金調達及び資金運用に係る活動に係る収支を表します。

②その他の教育活動外収入：①以外の収入

⑤その他の教育活動外支出：④以外の支出

### 《特別収支概要》

臨時的な事業活動に係る収支のことで、教育活動収支及び教育活動外収支以外のものを表します。

①資産売却差額：不動産や有価証券等を売却し、その売却収入が帳簿価額よりも上回っている場合にその差額を計上しています。

②その他の特別収入：施設設備の拡充等のための寄付金（現物寄付を含む）・補助金や過年度修正額（前年度以前に計上した収入又は支出の修正額で当年度の収入となるもの）を計上しています。

④資産処分差額：不動産や有価証券等を売却し、その売却収入が帳簿価額よりも下回っている場合にその差額を計上しています。また、建物・構築物等の取り壊しや機器備品等を売却処分した場合、処分時点の帳簿残高を処分差額として計上しています。

## 事業活動収支計算書(概要)

(単位：千円)

区分	科目	予算	決算	差異	
教育活動収支	収入の部	①学生生徒等納付金	2,685,519	2,683,609	1,910
		②手数料	72,718	71,756	962
		③寄付金	3,930	4,130	-200
		④経常費等補助金	873,179	819,290	53,889
		⑤付随事業収入	54,315	56,598	-2,283
		⑥雑収入	110,713	111,957	-1,244
		⑦教育活動収入計	3,800,374	3,747,339	53,035
	支出の部	⑧人件費	2,569,175	2,552,594	16,581
		⑨教育研究経費	1,089,952	1,084,302	5,650
		⑩管理経費	342,773	330,319	12,454
		⑪徴収不能額等	570	570	0
		⑫教育活動支出計	4,002,470	3,967,786	34,684
⑬教育活動収支差額		-202,096	-220,446	18,350	
教育活動外収支	収入の部	①受取利息・配当金	12,060	12,606	-546
		②その他の教育活動外収入	0	0	0
		③教育活動外収入計	12,060	12,606	-546
	支出の部	④借入金等利息	355	354	1
		⑤その他の教育活動外支出	0	0	0
		⑥教育活動外支出計	355	354	1
		⑦教育活動外収支差額	11,705	12,252	-547
経常収支差額		-190,391	-208,194	17,803	
特別収支	収入の部	①資産売却差額	2,444	2,814	-370
		②その他の特別収入	20,823	26,334	-5,511
		③特別収入計	23,267	29,148	-5,881
	支出の部	④資産処分差額	16,374	16,351	23
		⑤その他の特別支出	0	0	0
		⑥特別支出計	16,374	16,351	23
⑦特別収支差額		6,893	12,797	-5,904	
		(0)			
〔予備費〕		25,000		25,000	
①基本金組入前当年度収支差額		-208,498	-195,397	-13,101	
②基本金組入額合計		-251,302	-212,431	-38,871	
③当年度収支差額		-459,800	-407,828	-51,972	
④前年度繰越収支差額		-4,611,454	-4,611,454	0	
⑤基本金取崩額		6,759	23,334	-16,575	
⑥翌年度繰越収支差額		-5,064,495	-4,995,949	-68,546	

(参考)

⑦事業活動収入計	3,835,701	3,789,094	46,607
⑧事業活動支出計	4,044,199	3,984,491	59,708

注：各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部一致しない場合があります。

⑤その他の特別支出：災害損失、過年度修正額（前年度以前に計上した収入又は支出の修正額で当年度の支出となるもの）を計上しています。

### 《その他》

①基本金組入前当年度収支差額：当該会計年度の「事業活動収入」と「事業活動支出」の差額です。

②基本金組入額合計：必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、当年度組入れた額です。

③当年度収支差額：「基本金組入前当年度収支差額」から「基本金組入額合計」を控除した額です。

④前年度繰越収支差額：前会計年度までの収支差額の繰越額です。

⑤基本金取崩額：基本金の取崩しの対象となる金額が組入れの対象となる金額を超えた場合の差額です。

⑥翌年度繰越収支差額：前年度繰越収支差額と当年度収支差額を加減し、翌年度に繰り越される収支差額です。

⑦事業活動収入計：各収支の収入の計です。

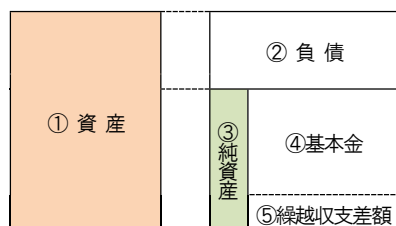
⑧事業活動支出計：各収支の支出の計です。

令和4年度決算では、学園全体での事業活動収入計は37億8,909万4千円、事業活動支出計は、39億8,449万1千円、基本金組入前当年度収支差額はマイナス1億9,539万7千円となり、基本金組入額2億1,243万1千円を差し引いた当年度収支差額は4億782万8千円の支出超過となっています。そして、基本金を2,333万4千円取り崩した結果、翌年度繰越収支差額はマイナス49億9,594万9千円となりました。

### 【貸借対照表】

この表は、期末における学園の財政状況（資産、負債、基本金等）を示したものです。

#### ●貸借対照表の構造図



$$\text{①} - \text{②} = \text{③}$$

図は、①資産額 > ②負債 + ④基本金となり、⑤繰越収支差額が収入超過となっていますが、本学は、① < ② + ④となり繰越収支差額が支出超過となっています。

#### 貸借対照表（概要）

（単位 千円）

科 目	本年度末	前年度末	増 減
資産の部			
固定資産	9,461,626	9,583,051	-12,425
①有形固定資産	7,182,134	7,204,983	-22,849
②特定資産	1,798,581	1,904,004	-105,423
③その他の固定資産	480,911	474,064	6,846
④流動資産	1,650,702	1,792,148	-141,446
資産の部合計	11,112,328	11,375,199	-262,871
負債の部			
①固定負債	928,784	975,885	-47,100
②流動負債	699,247	719,621	-20,374
負債の部合計	1,628,031	1,695,506	-67,474
純資産の部			
①基本金	14,480,245	14,291,148	189,097
②繰越収支差額	-4,995,949	-4,611,454	-384,495
純資産の部合計	9,484,296	9,679,694	-195,397
負債の部及び純資産の部合計	11,112,328	11,375,199	-262,871

注：各数値は、四捨五入により千円単位としているため、数値の計、差異が一部合致しない場合があります。

#### 《資産の部概要》

- ①固定資産：土地、建物、機器備品、図書等の有形固定資産です。
- ②特定資産：退職金の支払や固定資産を取得するために保有する資産です。
- ③その他の固定資産：貸借対照表日（当該年度末）後1年を超える長期で保有する有価証券や翌々年度以降に回収される貸付金等です。
- ④流動資産：現金・銀行の各種預金・郵便貯金等や短期（1年以内）で運用する有価証券、翌年度の費用となる前払金、翌年度の収入となる未収入金などです。

#### 《負債の部概要》

- ①固定負債：返済期日が貸借対照表日（当該年度末）後1年を超えて到来する長期借入金や長期未払金、将来において負担すべき退職金を一定の基準で算出した額である退職給与引当金などです。
- ②流動負債：返済期日が1年以内に到来する短期借入金や未払金です。これ以外では、前受金や預り金も流動負債として計上されます。

#### 《純資産の部概要》

- ①基本金：学校法人が教育研究の維持・充実に必要な資産（校地・校舎・機器備品等）を永続的に保持するための金額です。学校会計では当該年度に事業活動収入のうちから基本金へ組み入れる仕組みになっています。
- ②繰越収支差額：各会計年度の「事業活動収入」から「事業活動支出」を差し引いた額から、さらに当該年度の「基本金組入額」を控除した収支差額の累計額です。各年度の収支差額は、事業活動収支計算書にて計算・表示されますが、貸借対照表においては、その累積額が表示されることとなります。

令和4年度末における学園全体での資産の部合計は111億1,232万8千円となり、前年度に比べ2億6,287万1千円の減少、負債の部合計は16億2,803万1千円となり、前年度に比べ6,747万4千円の減少、純資産の部合計は94億8,429万6千円となり、昨年度に比べ1億9,539万7千円の減少となりました。

法人全体の過去5年間の主な経費の推移について

<収入の部>

(単位 千円)

区 分	H30(2018)	R01(2019)	R02(2020)	R03(2021)	R04(2022)
学生生徒等納付金	2,730,253	2,699,668	2,666,937	2,628,002	2,683,609
手数料	67,533	71,400	70,969	78,920	71,756
寄付金 ※1	14,381	9,996	18,511	14,916	12,136
経常費等補助金 ※2	795,427	739,392	875,691	900,706	837,618
付随事業収入	44,483	49,091	48,838	59,526	56,598
受取利息・配当金	4,420	8,988	10,504	11,230	12,606
雑収入	216,979	35,709	105,876	220,506	111,957

<支出の部>

区 分	R01(2019)	R02(2020)	R02(2020)	R03(2021)	R04(2022)
人件費	2,373,369	2,281,522	2,492,700	2,647,458	2,552,594
教育研究経費	1,039,054	945,627	1,027,598	1,001,861	1,084,302
管理経費	313,932	353,134	340,005	353,975	330,319

<参考>

事業活動収入計	3,873,699	3,615,341	3,798,306	3,914,780	3,789,094
事業活動支出計	3,754,958	3,603,345	3,882,659	4,023,435	3,984,491

※1 特別収支の施設設備寄付金、現物寄付を含む

※2 特別収支の施設整備補助金を含む